

◎7月4日(日)開催 第3147回例会
単独例会 シリーズ・六甲山地
「森林植物園のアジサイを愛でる」

布引支部 居場 幸子

山にはいろいろな顔がある。経験の浅い私
が言うなという話ですが、山にはいろいろな
顔があると思う。

7月4日(日)、9時に地下鉄谷上駅に集合し
山田道を通して森林植物園へ。北鈴蘭台駅か
ら森林植物園へ続く車道しか知らない私は、
谷上駅からの山田道を楽しみにしていました。
駅から西へ志染川沿いを歩いて行くとすぐに
山道に入って行きました。澄んだ水が流れる、
サワガニが住んでいそうな川が続く素敵なハ
イキングコース。



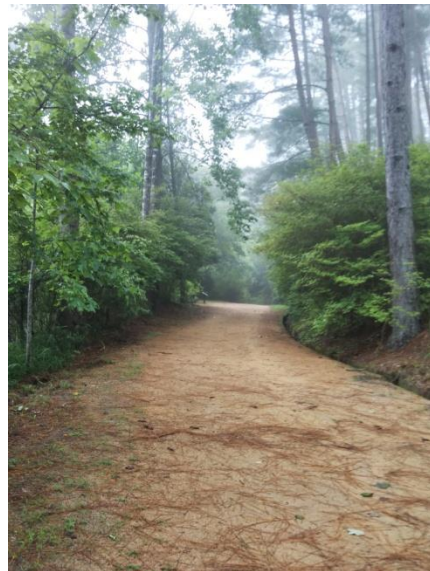
今日は、朝から曇り空で、谷上駅出発時より小
雨が降り出しました。小雨の中を歩くのは嫌
いではありませんが、昨日自分で髪をカラー
リングしたことを忘れていました。



幻想的な霧中の植物園内

雨で髪が濡れることによって髪染めの黒い汁
が流れ出すのではないかと心配になり、「顔黒
おなってない？」と何度も確認しながら歩い
て行きました。

登るにつれて山道は、霧につつまれていき、
幻想的な風景が見られました。小雨の中、山の
霧につつまれた風景は、晴れた山とは違った
顔。春、夏、秋、冬、それぞれの顔があり、そ
して天気によっても違った景色が楽しめる。
ヒヨコ登山会に入会させて頂いていなければ、
きっと小雨の降る日に山に登ることはなかつ
たと思い、今日は山の別の顔を見られたこと
で幸せな気分になりました。



静かな植物園内の道

今日の森林植物園は、訪れる人も少なく、雨粒
の光る紫陽花をゆっくり愛でることが出来ま
した。

幻の紫陽花シチダンカも教えて頂き紫陽花の
種類もいろいろあることを知りました。



シチダンカ



紫陽花を愛でた後は、一番の楽しみのお昼ご飯。やっぱり自然の中でわいわいお話をしながらの昼食は最高です。山の澄んだ空気は、心に優しく癒しをくれる、これも山の顔だと思います。ヒヨコに入会后、いろいろ教えて頂き先輩方のおかげで危険な目に合うことはありませんが、山にはきっと厳しい顔もあると思います。すれ違う人を通す時や休憩する時は崖側には寄らないことや、毒のある木、蛇のこと、蜂は林檎の香りや黒い色に近寄ってくる等教えて頂きました。黒い色に蜂が寄ってくることは先日すっかり忘れていて黒い服、黒いマスクを着けていて蜂に狙われ事件が起きました。着替えて、マスクを白に変えた途端に蜂はどこかへ行きましたが、教えは守らなければいけないと思いました。

今日は、幻想的で優しい山の顔を見ることが出来て楽しかったです。そして私の顔も黒くならなくて良かった。私は森林植物園で皆さんとお別れし帰途につきました。ありがとうございました。



アジサイに囲まれて

天 候 曇り

参加者 31 名（内ヒヨコ 31 名）



園内東側最奥にあるブリスベーンの森にて

【居場さんから引き継いで・・・】

まるで外国のロッジに来たようなブリスベーンの森にある休憩所。貸切状態で楽しい昼食を済ませ、下山にかかりました。園内にある長谷池は、白とピンクのスイレンが所狭しと見事に咲いていて、その中に黄色のかわいい花（コウホネ）が有り、色のコントラストが見事で、しばらくうっとりと眺めていまし

た。学習の森から市ヶ原へと下り、満水状態の布引貯水池を経て、みはらし台へ到着。ここで、二次解散をし、思い思いに帰路につきました。

（布引支部会員ですもの！雄滝茶屋へお寄りしたのは言うまでもありません！！）

布引支部/柳 富美恵



白とピンクのスイレン



コウホネ